

### 6-3 九州中・北部の地震活動（1993年5月～10月）

#### Seismic Activity in the Middle and the Northern Kyushu District (May-October, 1993)

九州大学理学部 島原地震火山観測所  
Faculty of Science, Kyushu University

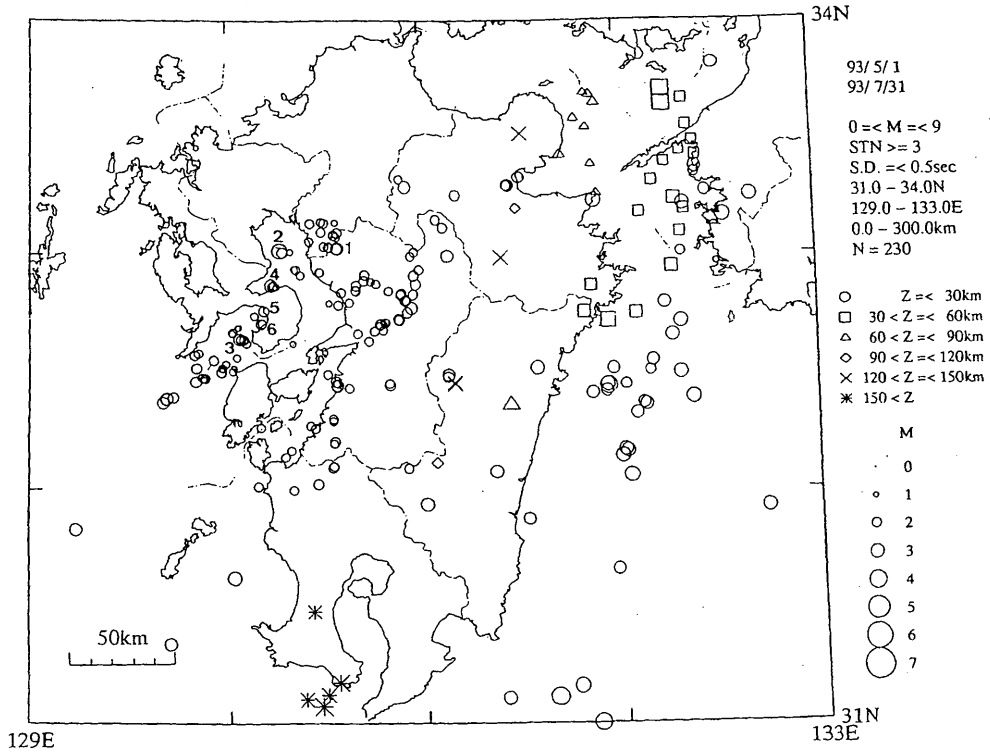
第1図に1993年5月～7月、第2図に8月～10月の震央分布を示す。第3図、第4図に、第1図1～6の地震、第2図1～5の地震の発震機構をそれぞれ示す。

この期間、M3を越える地震が、従来からの地震の多発域である有明海、橘湾、熊本県中部などに発生したが、全体的として活動レベルは低調である。

長崎県、雲仙・普賢岳の噴火活動は、1990年11月17日の噴火開始より3年を経過した。第5図に5月～10月の震源分布を示すが、島原半島西部～橘湾の地震活動は、1991年5月の溶岩ドーム出現以降依然として低い状態が続いている。この中で、6月9日には、島原半島北岸でM2.9の地震が発生しているが（第1図4）、この付近の活動としては、1990年12月にも一時的に地震が群発した経緯がある。

一方、普賢岳山頂部（溶岩ドーム付近）では、地震活動は活発であり、7月下旬～8月上旬には特に頻発した。第6図に7月の震源分布、第7図に日別地震発生回数を示す。

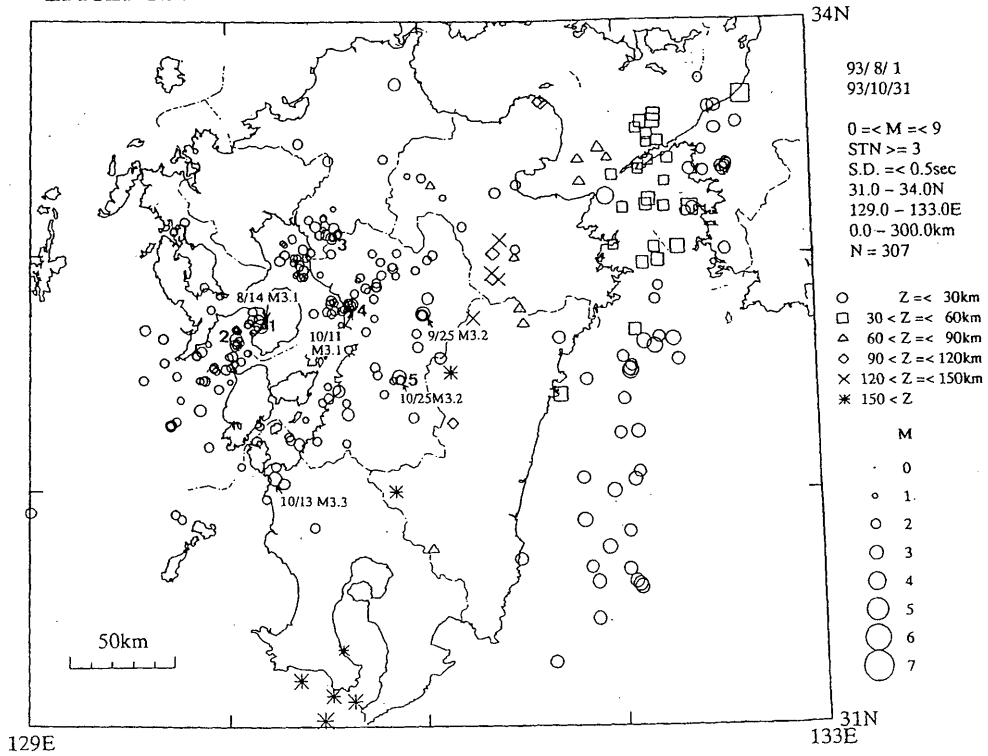
EPICENTER DISTRIBUTION



第1図 震央分布 (1993年5月~7月)

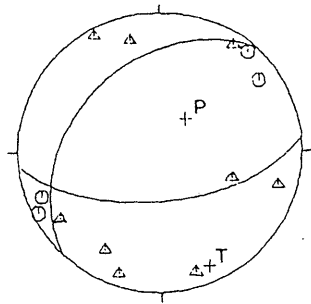
Fig.1 Epicenter distribution (May-July, 1993)

EPICENTER DISTRIBUTION

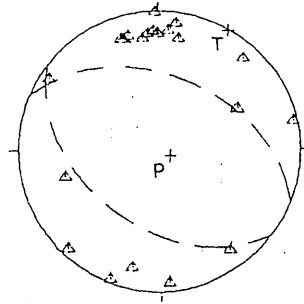


第2図 震央分布 (1993年8月~10月)

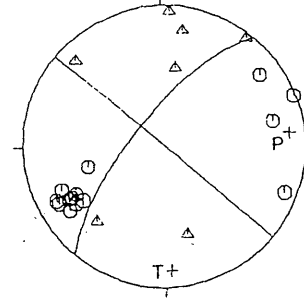
Fig.2 Epicenter distribution (August-October, 1993)



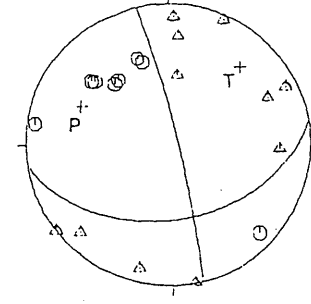
No.1 福岡-熊本県境  
 93-05-08 16:54 M2.7  
 P: AZM=39, DIP=66  
 T: AZM=158, DIP=12



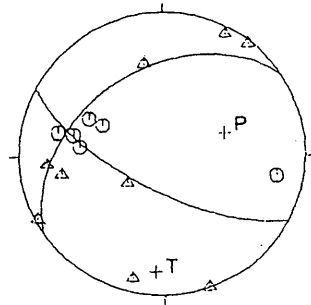
No.2 有明海北部  
 93-05-24 21:58 M3.3  
 P: AZM=124, DIP=82  
 T: AZM=30, DIP=1



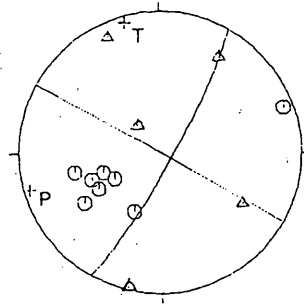
No.3 千々石湾南西部  
 93-05-26 14:52 M2.8  
 P: AZM=84, DIP=12  
 T: AZM=177, DIP=13



No.4 島原半島北岸  
 93-06-09 02:37 M2.9  
 P: AZM=294, DIP=33  
 T: AZM=43, DIP=27



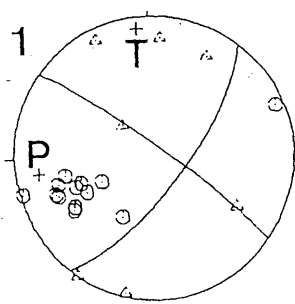
No.5 島原半島西岸  
 93-07-09 12:21 M2.2  
 P: AZM=70, DIP=53  
 T: AZM=184, DIP=17



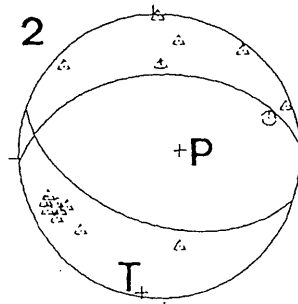
No.6 島原半島西岸  
 93-07-09 23:12 M2.2  
 P: AZM=255, DIP=5  
 T: AZM=345, DIP=5

第3図 発震機構 (1993年5月~7月)

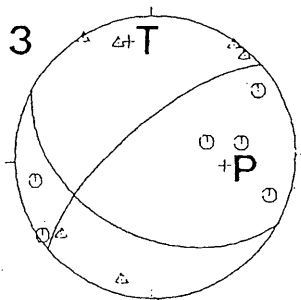
Fig.3 Focal mechanism solution (May-July, 1993). Equal area projection on the lower hemisphere. Circle : down, triangle : up.



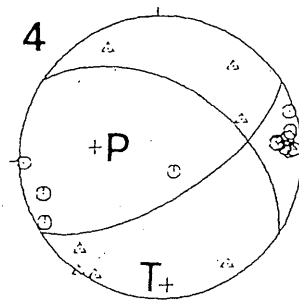
1 8月14日1時58分 M3.1



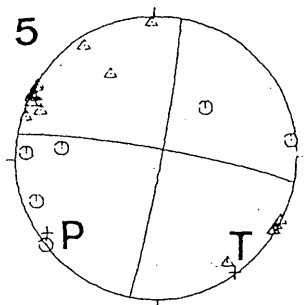
2 9月1日12時29分 M2.7



3 9月15日14時18分 M2.5



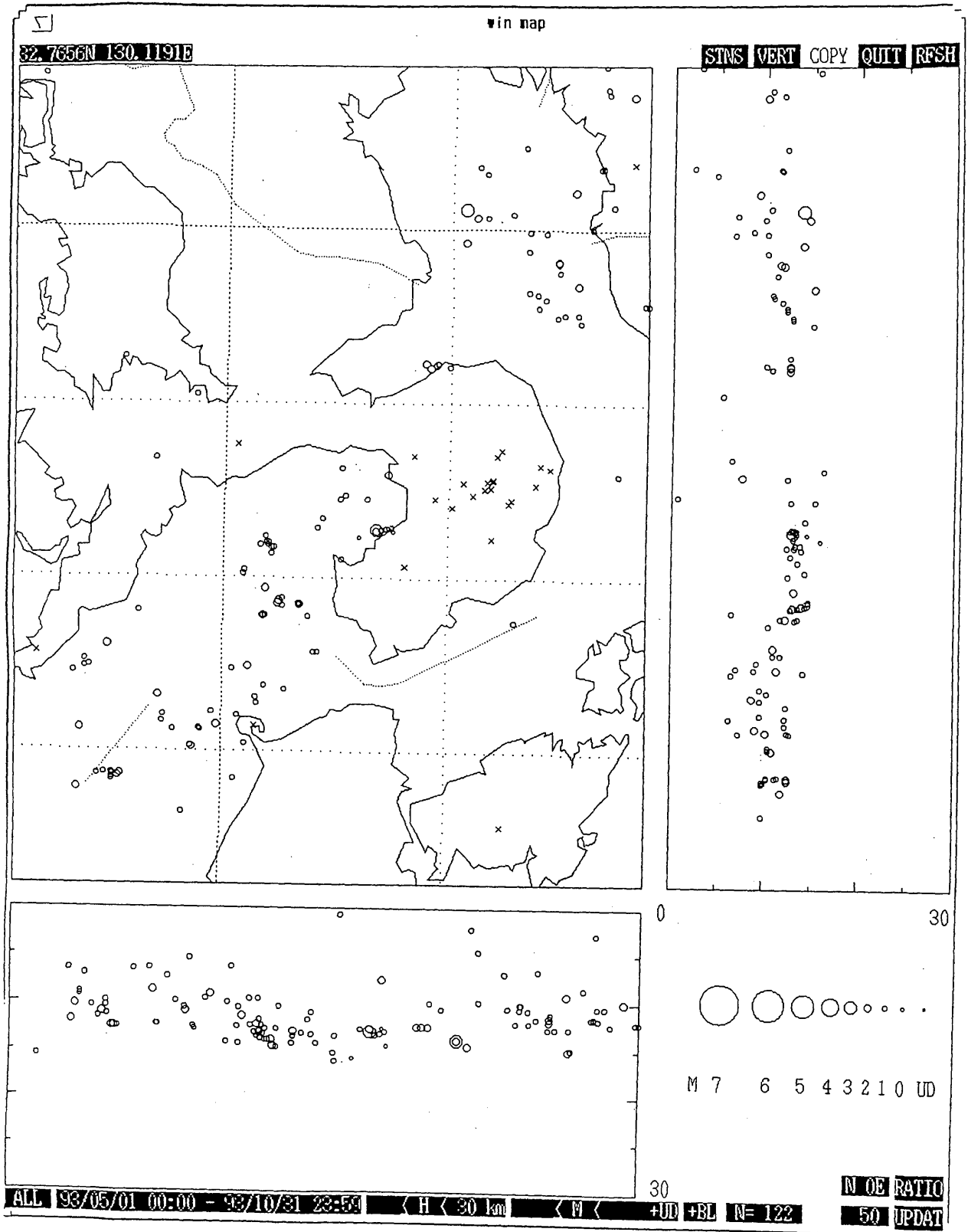
4 10月11日22時10分 M3.1



5 10月25日1時29分 M3.2

第4図 発震機構 (1993年8月~10月)

Fig.4 Focal mechanism solution (August–October, 1993).

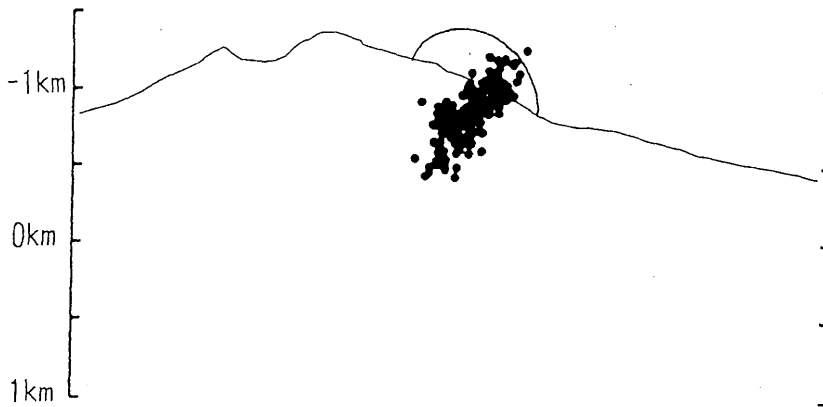
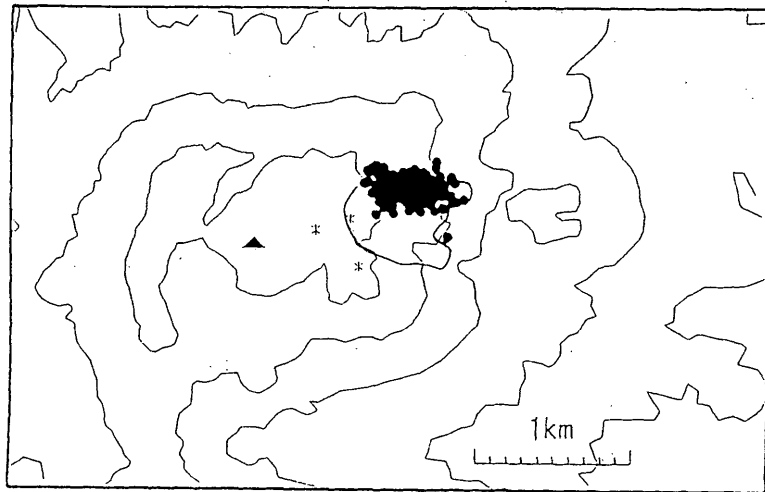


第5図 雲仙火山周辺の震源分布 (1993年5月~10月)

Fig.5 Hypocenter distribution in the Unzen volcanic region (May–October, 1993).

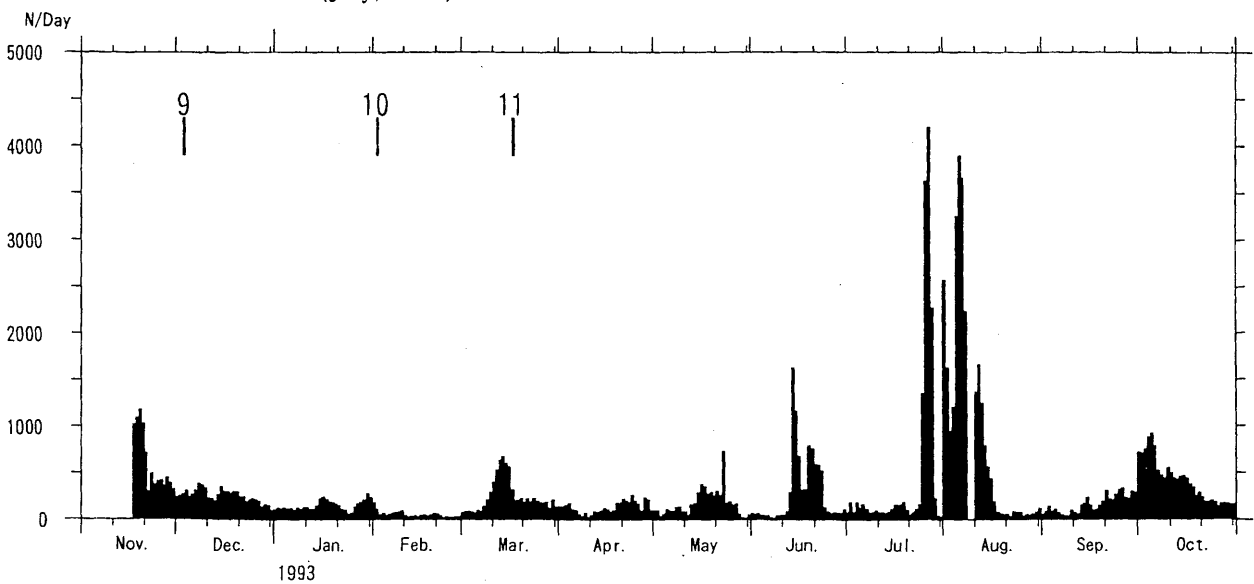
93. 7

N=221



第 6 図 普賢岳山頂部地震の震源分布 (1993年 7 月)

Fig.6 Hypocenter distribution in the summit area of Mt. Fugen (July, 1993).



第 7 図 普賢岳山頂部地震の日別発生回数

Fig.7 Daily number of earthquakes in the summit area of Mt. Fugen.